

FORUM8バーチャルプラットフォームシステム (F8VPS)

プログラム価格 (基本ライセンス)
 ¥550,000~ (税抜¥500,000~)
 データ作成 別途見積

DX時代に必須のバーチャルプラットフォームシステムを構築

あらゆる空間のバーチャルシステムを構築!

業界最先端の技術によって、御社のオープンプラットフォーム化を強力に推進。最小限のコストでクラウド上での開発・展開から、テレワーク、商品PR・広報まで、DX時代に必須のバーチャルプラットフォームシステムを構築。汎用性の高いwebGL技術により3DVRで構築された空間と、アバターを介したコミュニケーションツールを用いて、テレワーク推進、バーチャルショールームや工場見学、作業訓練や業務管理などが可能。



F8VPSの基本機能

空間共有機能



VR空間をユーザーで共有
大規模なイベントにも

ログイン機能



来場者管理から
ユーザー情報取得

Web会議機能



Web会議をスムーズにするための充実の機能

健康管理機能



メンタルヘルスから心拍数まで、「目に見えない」を可視化

グループウェア連携



効率化を支援するグループウェア連携

VRモード



圧倒的なリアリティ
圧倒的な満足感

ログ機能



行動履歴をビッグデータとして集積

オーサリング



Shade3Dとの連携でさらに美しいバーチャル空間へ

EC決済機能



バーチャル店舗でリアル店舗のような便利さを演出

アンケート/投票機能



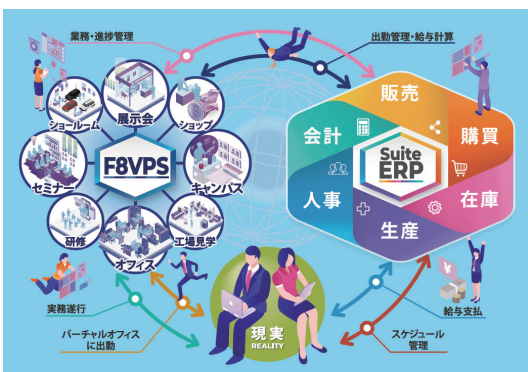
仮想空間で展示プロジェクトを閲覧・評価

技術説明

ウェブブラウザ上で動作するアプリケーションであるために、常に新しいコンテンツを提供でき、期間限定のイベントなどにも柔軟に対応。ブラウザが動作するあらゆる端末で利用できます。

また、CGレンダリング手法に物理ベースレンダリングの最新技術を採用し、高精度のモデリングに対応。VRはXRの一部としてAR/MRと連携も可能です。

連携ソフト



Suite ERP

クラウドを活用した営業支援ツール・会計管理ソリューション

F8VPSは、勤怠記録・人事データ管理/体調(スマートウォッチ連携による体温モニタリング)・メンタルヘルスマネジメント(ストレスチェックアンケートとの連携等)/グループウェア(スケジュール・業務進捗・タスク管理)など、ERP系ツールとの連携により業務や経営をさらに効率化・高度化し、感染症対策としても有効。デジタルツインと連携した現場の再現や、業務訓練シミュレーションなどにも活用できます。

バーチャル投票 オプション価格: ¥110,000 (税抜¥100,000)

イベントの作成・管理や投票・レビューの設定・集計、順位の指定など、コンペなどのプロジェクトが容易に開催できる機能を搭載しています。
 学生対象国際コンペ「CPWC 第9回学生クラウドプログラミングワールドカップ」と「VDWC 第11回学生BIM&VRデザインコンテストオンライン」のノミネート審査・投票(2021年10月実施)で活用されています。

▼ページを閲覧し、得点・コメントを付けて投票できる



バーチャルショールーム

ショールームをバーチャルで展示。展示スペース内を自由に移動したり、自動車案内しながら3DVRで展示物の紹介ビデオやカタログなどのコンテンツを見ることができます。WebGLを用いた技術でバーチャル上に現実空間を再現し、その場所に関連付けられた情報を共有、紹介することができるため、様々なコンテンツがあたかも実際に展示されているようにシェアできます。完全VRあるいはハイブリッド形式のどちらでも利用可能です。

▼自動車ショールーム



バーチャル展示

▼(CEATEC2022 フォーラムエイト展示会場)



バーチャルオフィス

オブジェクトの配置や、部屋に属性を設定し、その場所にアバターが移動することでモードが変更されます。例えば、会議室へ行くと、入った人同士で自動的にビデオ会議が始まります。離席するとカメラが自動で判別し、アバターが休憩室に移動し、戻るとオフィスに着席します。

▼バーチャルオフィス(左) 会議室(右)

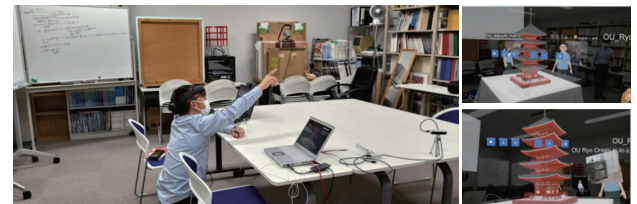


MR連携システム

バーチャル教室・講義

経済産業省の令和3年度の次世代ソフトウェアプラットフォーム実証事業において採択された「XR技術を用いた次世代コミュニケーションプラットフォーム」。3DVR空間上へのバーチャルな「遠隔教室」を用いて、講師や生徒はVR空間でも実空間でも授業に参加できます。通常のウェブ会議よりも高い臨場感が得られる、人との距離感や相手への話しかけなど、コミュニケーション面での効果が確認できました。

▼遠隔と実空間の教室による連携授業の実証実験

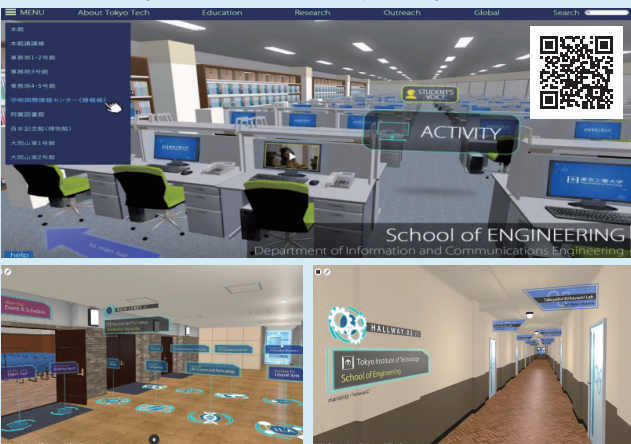


ユーザ事例

バーチャルキャンパス 東京工業大学

東京工業大学の情報発信・広報に使用する「バーチャルキャンパス」としてFORUM8バーチャルプラットフォームシステム(F8VPS)を導入。キャンパスおよび建物、研究室、会議室、イベントホールなどが再現され、3D空間内での学内散策に加えて、学校紹介動画コンテンツ、研究室紹介や関連資料の提供、会議システムとの連携などの機能を搭載しており、海外向けのリサーチ・ショーケースやジョイントワークショップなどのイベントで活用されています。

▼東京工業大学 Tokyo Tech ANNEX (QRコード:Up&Coming ユーザ紹介 ムービー)



VR国総研 国土交通省 国土技術政策総合研究所

旭庁舎の空間全体を再現した「VR国総研」を提供。区間内を自由に見学・散策できるほか、各種実験施設の紹介や研究成果の動画などをリンクしています。官民連携によるインフラDX推進のための研究開発のみならず、同研究所のバーチャルツアーへの活用をはじめとして、国総研の取り組みを広く周知するための企画・広報プラットフォームとして、様々なシーンでの利用が可能なシステムとなっています。

▼VR国総研 (QRコード:Up&Coming ユーザ紹介 ムービー)



ハイブリッド展示会 アカマツ株式会社

キャンパスおよび建物、研究室、会議室、イベントホールなどが再現され、学内散策に加えて、学校紹介動画コンテンツ、研究室紹介や関連資料の提供、会議システムとの連携などの機能を搭載しており、海外向けのリサーチ・ショーケースやジョイントワークショップなどのイベントで活用されています。

▼VR展示会

